

様式 A-1
(FY2018)

平成 31 年 1 月 25 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 長野県屋代高等学校 手塚理実 長山耕己
2. 講師氏名: (Dr.) Md Nazim UDDIN
3. 同行者氏名: Gulgena Muhetaer(Ms.)
4. 実施日時: 平成 31 年 1 月 24 日 (木) 11:00 ~ 12:30
5. 参加生徒: 1年生 40人、 2年生 1人、 3年生 1人 (合計 40人)
備考: (例:理数科の生徒) 理数科の生徒
6. 講義題目: 水域におけるアオコ制御のための水生植物の多感作用に関する基礎的研究
7. 講義概要: 生態系に関する基礎を基本的な単語学習から丁寧に授業していただいた。侵略的外来生物がもともと生育していた場所よりも旺盛に育つ場合があり、大変問題視されていることについて説明していただいた。この理由には、それぞれの土地の土に生息している微生物と植物との競争関係が挙げられ、講師は日本とオーストラリアを行き来してこういった関係の研究をし対応策につなげる研究をされている。
8. 使用言語: 英語
9. 講義形式:
 - (1) 講義時間 85 分 質疑応答時間 5 分
 - (2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講義
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者によるサポート
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
要約(英語と日本語)を数週間前に配布し、学習しておくように促した。
10. その他特筆すべき事項:
特にありません。このような機会を無料で提供していただけることは誠に有り難いことです。